※この書類は経費支弁者本人が記入して下さい。なお、日本語以外の記入用紙を使用の場合は、日本語の記入用紙に日本語訳を記入し添付して下さい。

記入例

経　費　支　弁　書

尚絅学院大学大学院 学長　殿

受験者本人の氏名を記入。

氏　名　**尚　絅大**

私は、この度、上記の者が日本国に　在　留　中　の経費支弁者になりましたので、下記のとおり経費支弁の引き受け経緯を説明するとともに、経費支弁について誓約します。

記

１．経費支弁に引受経緯（申請者の支弁を引き受けた経緯および申請者との関係について具体的に記載してください。）

例）私は尚　絅大の父です。息子の日本で学びたいという夢を叶えるため、大学院卒業までの学費と生活費を、責任をもって支払います。

２．経費支弁内容

私　**尚　絅男**　は、上記の者の日本国滞在について、下記のとおり経費支弁することを誓約します。また上記の者が在留期間更新許可申請を行う際には、送金証明書または本人名義の通帳預金（送金事実、経費支弁事実が記載されたもの）の写し等で、生活費等の支弁事実を明らかにする書類を提出します。

記

（１）学費　**542,160**　円

（２）生活費　月　額　**55,000**　円

（３）支弁方法（送金・振込み等支弁方法を具体的にお書きください。）

例）学費については、期日までに指定の銀行口座に振り込みます。
生活費は本人の口座に毎月振り込みます。

(1)学費
年間の留学生の納付金額を記入。
(2)生活費
月額の生活費支弁額を記入（住居費、光熱費、食費等）※仕送り金額が月額９万円を超える場合は減免対象外となります。

経費支弁者：　●●●●年　●月　●日

現住所・連絡先　〒●●●－●●●●　☎　●●●●●－●●●●

氏名（署名）　**尚　絅男**　㊞　受験者との関係　**父親**

※経費支弁者が、受験者本人の場合は、受験者本人の氏名、住所等を記入。